

秋高27会報

創刊 平成6年11月15日(火)
発行 秋高27年卒同期会 編集責任者 信太聡一 TEL・FAX 018 (823) 6688
印刷 三浦印刷 秋田市旭南3丁目7-5 TEL 018 (862) 2792 FAX 018 (862) 2713

秋田高校 昭和27年卒同期会
代表幹事 信太 聡一
〒010-0917 秋田市泉中央4-15-22
FAX 018-823-6688
事務局 熊谷金次郎
〒010-1604 秋田市新屋松美町11-5
FAX 018-823-2765
秋田高校 東京27会
会長 高橋 恒雄
東京都中央区銀座4-10-3セントラルビル10階
☎03-3543-8771~2 FAX03-3543-8717

【編集委員】
石澤 良 ☎018-824-0415
伊藤 隆 ☎018-832-3242
熊谷 金次郎 ☎018-823-2765
兼松 久 ☎018-863-0715
佐藤 正 ☎018-826-1108
進藤 肇 ☎018-834-5431
星野 道男 ☎045-932-9146
山下 泰司 ☎018-845-2511
若林 夫 ☎018-824-2776
渡邊 一 ☎018-873-2049

卒業60周年記念総会 来賓囲み40人で歓談

秋田温泉さとみ



傘寿のご祈禱も

卒業60周年記念総会は、6月7日(木)、『秋田温泉 さとみ』で行われた。豊口祐一・同窓会長、高橋賢・秋田高校校長ら来賓4人参列のもと、北は北海道・江別市から南の広島まで、計40人の会員が校歌『天上遥か』を斉唱。秋田弁の熱弁、野次が飛び交い、時計の針が一夜60年前にの戻ったかのようだった。

- 記念総会出席者
- | | | |
|-------|--------|-------|
| 熊谷金次郎 | 大野 忠 | 野呂 道雄 |
| 進藤 肇 | 遠藤 一男 | 男五 牧夫 |
| 津 三郎 | 初山 欣一郎 | 高橋 恒雄 |
| 磯崎 正博 | 高橋 仁英 | 寺田和夫氏 |
| 佐々木正弘 | 加賀谷賢男 | 高橋 賢 |
| 石澤 良一 | 浅利 謙一 | 山谷 浩二 |
| 小竹 正徳 | 伊藤 礼一 | 宗武 君 |
| 山口 肇 | 保坂 二男 | 先生 浩二 |
| 堀井 一雄 | 伊藤 隆 | 川谷 出夫 |
| 八柳 精孝 | 山下 肇司 | 豊口 祐一 |
| 吉田 清 | 佐藤 正 | 高橋 英造 |
| 小野 博章 | 佐藤 健二 | 佐藤 和義 |

佐々木一郎君叙勲

警察功勞で瑞宝小綬章に



平成24年春の叙勲で、秋田市の佐々木一郎君が、『警察功勞』で瑞宝小綬章を受章した。同君は高校卒業後警察畑へ進み、平成4年3月秋田警察署長を最後に勇退するまで40年間勤めた。腰痛で、叙勲伝達式も27同期会の高校卒業60周年記念総会も欠席したが、元気で、高校のころからたしなんでいる句作を続けるかたわら、俳句協会秋田県支部事務局長として、句誌編集にあたって居る。現住所は秋田市横森

赤川 徹弥君(元東大医学部教授、三鷹市) 5月5日 前立腺ガンで死去。喪主は妻・恵子さん。住所は〒181-0001 東京都三鷹市井の頭1-10-22 (TEL 0422-4613280)

退官後は、JR吉祥寺駅前のピアホールで東京27会支部と称し、『武蔵野会』を主宰。3カ月置きに会合を開き、10人ほどの27同期生相手に懇親を重ねながら医療相談に当たった。5月9日に三鷹市内の斎場で行われた通夜には、伊藤宗武、児玉牧夫、鈴木正之、高橋恒雄、星野道男ら27同期生も参列。生前、いつもニコニコ顔で接してい

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

翌8日(金)は午前中に母校を訪問、同窓会館・羽城館で高橋校長から母校の現状を聞き、寺田和夫同窓会事務局長から秋田高校外在住者9人の計75人で県内在住者の中には、『弁護

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

が生んだ先輩の業績について説明があった。このあと高橋校長の案内で校内を見学した。一行は母校訪問の後、バスで、完成間近のなかいち

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

士功勞』で旭日小綬章した豊口祐一秋田高校同窓会長(‘S34年卒)も含まれている。

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

工事現場を横目でみながら、駅前校舎跡を訪れ、17連隊記念碑の前で記念撮影した後、昼食会場の大町・アルパートホテルで会食して解散した。

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

な、県代表は、決勝で前年優勝の能代商に逆転勝ちした秋田商で甲子園でも3回戦まで進み、倉敷商に惜敗した。

母校の現状を聴く

市内の変貌ぶり見る

ルフ』など近代第5種を始め、同期生ゴルフのために秋田にも遠征したい」との意欲を見せていたが、平成10年に胃ガンを手術、以後入退院を繰り返していた。留美子夫人との間に2子がいる。遺族宅は、〒354-0033 富士見市羽沢2-12-46 (TEL 049-2511742)

北海道から広島まで 宴半ばには、恩師山谷浩二先生(英語)が昔を語り、50年ぶりの訪秋という小林道夫君(清瀬市)が白髪に黒のスーツ姿で双子の弟・故俊郎君の遺影ともどもマイクの前に立ったのをはじめ、伊藤宗武君(立川市) 佐藤健二君(江別市) 小竹正徳君(岐阜)ら主として遠方組が近況報告を兼ね、マイクの前に立った。

次いで進藤肇君(秋田)の指揮で県民歌を斉唱、八柳精孝君(秋田)、川尻日出夫君(秋田)が応援歌の音頭を取り、盛り上がった。午後8時前、広島から参じた野呂道雄君の万歳の音頭で締めくくった。

準々決勝で惜敗

野球 母校、強豪を連破

夏の高校野球県大会で母校ナインは準々決勝で大曲工に1-4で惜敗した。しかし、ここ2年間初戦で敗退したのと異なり、今年のチームは、1回戦・明桜(旧秋田短大付属)、2回戦・角館と好チームを撃破するなど、戦い方も強力打線の評判を裏付ける堂々たるもので、県内ファンに「古豪復活近し」の感を強く印象づけた。

な、県代表は、決勝で前年優勝の能代商に逆転勝ちした秋田商で甲子園でも3回戦まで進み、倉敷商に惜敗した。

な、県代表は、決勝で前年優勝の能代商に逆転勝ちした秋田商で甲子園でも3回戦まで進み、倉敷商に惜敗した。

な、県代表は、決勝で前年優勝の能代商に逆転勝ちした秋田商で甲子園でも3回戦まで進み、倉敷商に惜敗した。

会費納入のお願い

本同期会では平成24年度の会費(年三千元)を徴収しております。既に配布しております郵便振替用紙により「送金ください」。銀行振り込みの場合は、口座番号、名義人は左記の通りです。なお、6月7日に秋田市で行われた卒業60周年記念総会に出席された方は、総会費と同時に年会費も頂戴しております。

☆秋田銀行本店(店番号111)普通預金口座2773005
☆名義人 秋田高校昭和27年卒同期会 事務局・熊谷金次郎
住所 秋田市新屋松美町11-5
電話 018-823-2765
秋高昭和27年卒同期会